

【IPブロードバンドルータユニット自動ファームウェア更新設定手順書】

Netcommunity SYSTEM α GX type S / type M用

自動ファームウェア更新設定手順書

< ひかり電話オフィスタイプ編 >

1. 準備

当社のホームページ（イーストプラス：バージョンアップ情報）から、ご利用のシステムに合った最新版（H18.8.23）のプログラムファイルをパソコンにダウンロードし、IPブロードバンドルータユニット（以下BRU）のバージョンアップを実施した場合に操作を実施いただくものです。

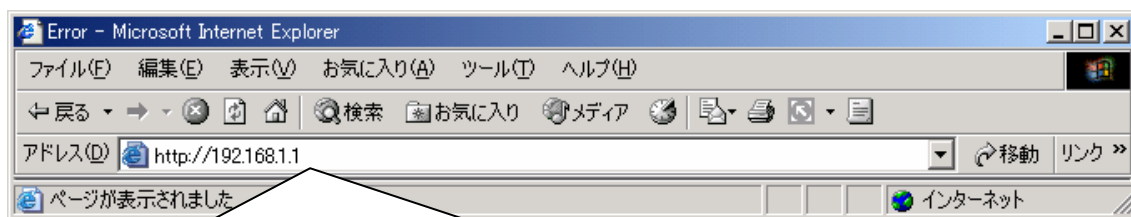
BRUのバージョンアップがお済で無い場合は、以下のホームページより操作手順に則り作業願います。

イーストプラス：バージョンアップ情報

URL：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/support/version/>

パソコンをLANケーブルで本商品に接続します。

2. ブラウザを起動して、本商品にログインします。

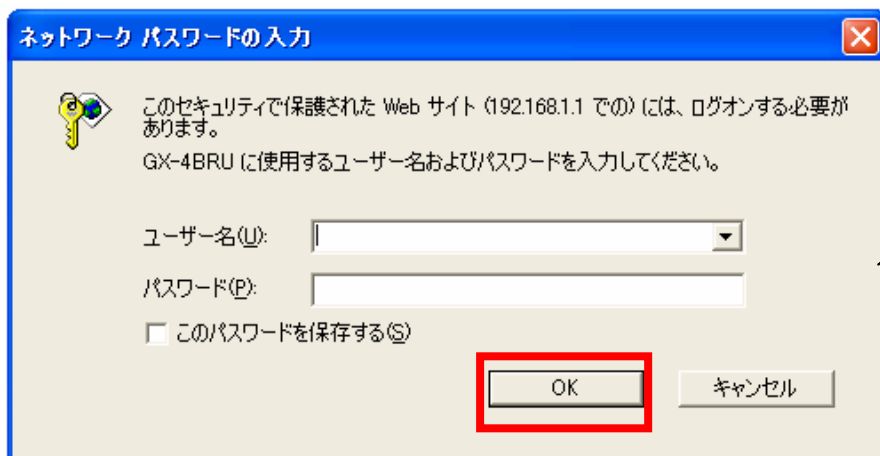


初期値：「192.168.1.1」

IPアドレスを入れてもエラーになる場合は、システム管理者へご確認願います。

ブラウザソフトの「アドレス」に本商品のIPアドレス(初期値は192.168.1.1)を入力し、【Enter】キーを押します。

<システムログイン>



ユーザ名：空欄
パスワード：空欄
初期値

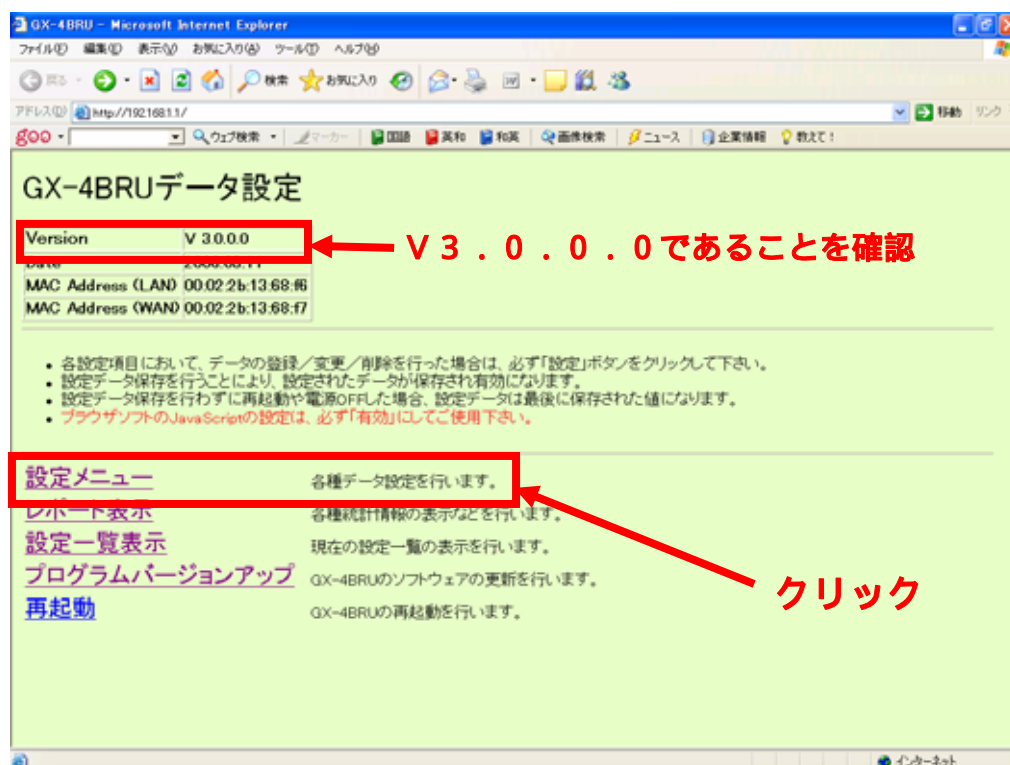
パスワードの入力画面が表示されます。

「パスワード」にパスワードを入力します。(初期値はなし)(ユーザ名は空欄のままとします)

【OK】ボタンをクリックします。

【IPブロードバンドルータユニット自動ファームウェア更新設定手順書】

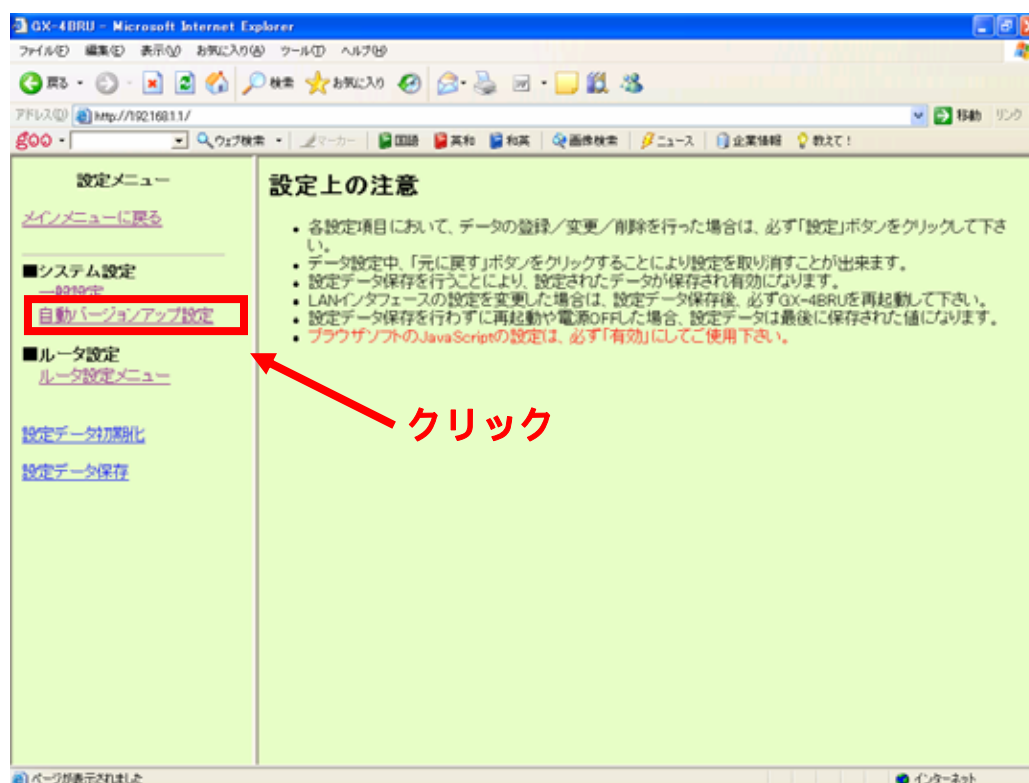
3. 自動ファームウェア更新設定をします。



メインメニューが表示されます。

【設定メニュー】をクリックします。

< 設定メニュー画面 >

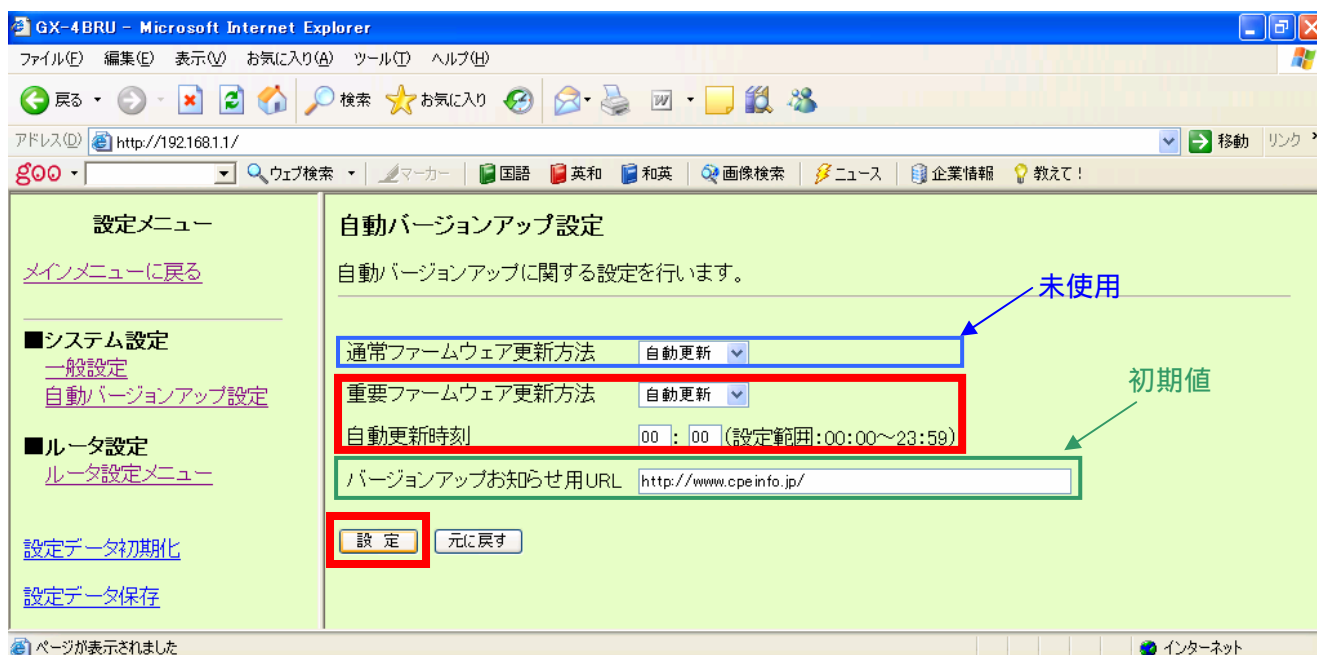


画面右、■システム設定→自動バージョンアップ設定をクリック。

【IPブロードバンドルータユニット自動ファームウェア更新設定手順書】

<自動バージョンアップ設定>

最新版のソフトウェアを自動的にバージョンアップするための設定を実施致します。



(1) 画面内 の設定を実施

■「通常ファームウェア更新方法」の設定：未使用

■「重要ファームウェア更新方法」の設定：ひかり電話オフィスタイプ収容のお客様が設定する項目

選択リスト：無効 / ユーザ通知 / 自動更新・・・初期値は、「自動更新」

無 効：バージョンアップは実施しない。

ユーザ通知：サーバ側に最新ファームの有無は監視しているが、実際にバージョンアップをするのは、お客様の操作により実施する。

自動更新：サーバ側に最新ファームの有無は監視し、最新バージョンがある場合は、自動的にバージョンアップを実施する。

■「自動更新時刻」の設定

上記の項目で「自動更新」を選択した場合に、BRUのバージョンアップを実施する時刻の設定をします。本項目において設定した時刻でBRUのファームウェアを更新し、システムの再起動を実施致します。(再起動時間約1分程度)ただし、BRUを利用した通信が通話中であった場合は、通話終了後に再起動を実施致します。(再起動中は、ひかり電話回線が収容されている回線ボタンが使用中の状態となります。)

設定範囲：00:00～23:59

時刻設定を実施しない場合、「02:00～03:00」の間に通話が利用されていない場合にファームウェア更新を実施致します。

<注意>

自動再起動中にインターネット接続をしている場合、インターネット接続は強制的に切断されます。

設定時刻は、営業時間外等に設定することをお勧めいたします。

■「バージョンアップお知らせURL」の設定：初期値のまま

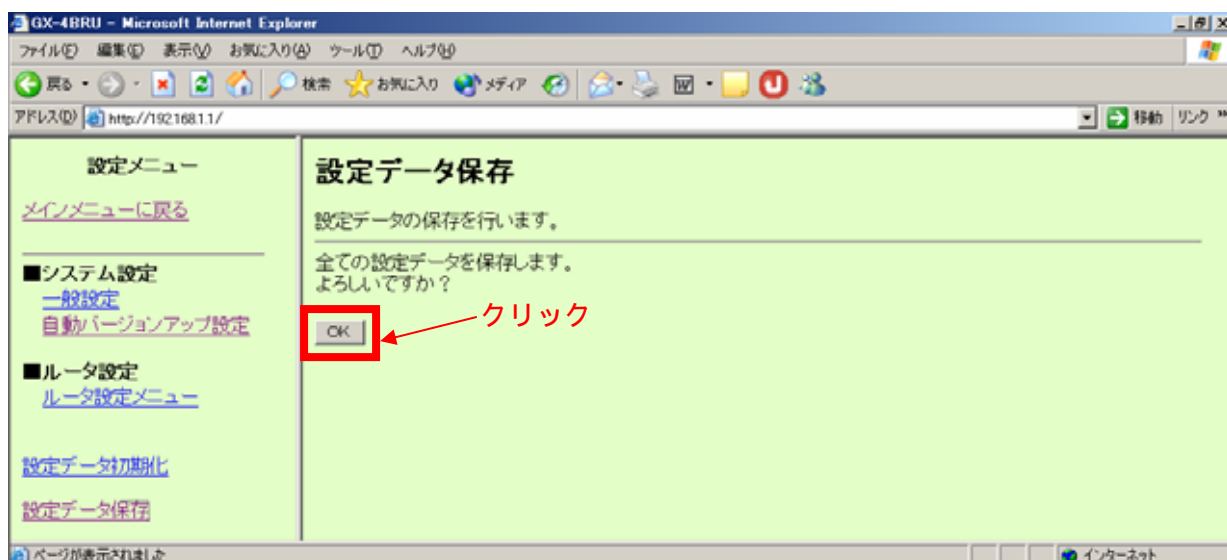
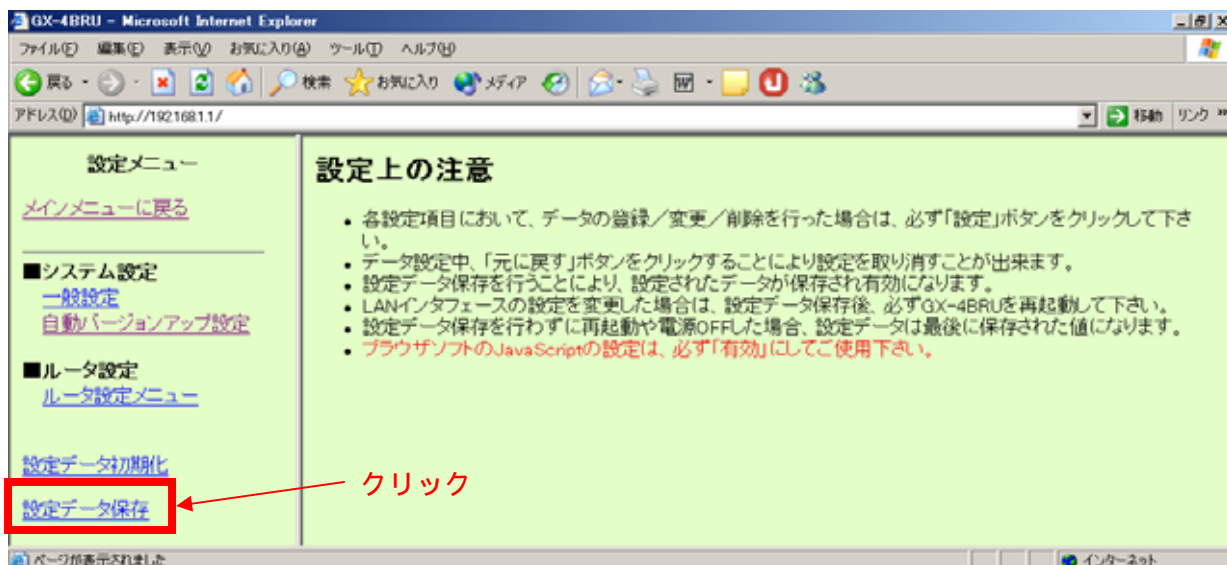
ひかり電話オフィスタイプでご利用の場合であっても、本データが「空白」であった場合動作しなくなりますので、「初期値の状態」にして下さい。

(2) 上記1の設定を実施し、 の「設定ボタン」をクリック

【IPブロードバンドルータユニット自動ファームウェア更新設定手順書】

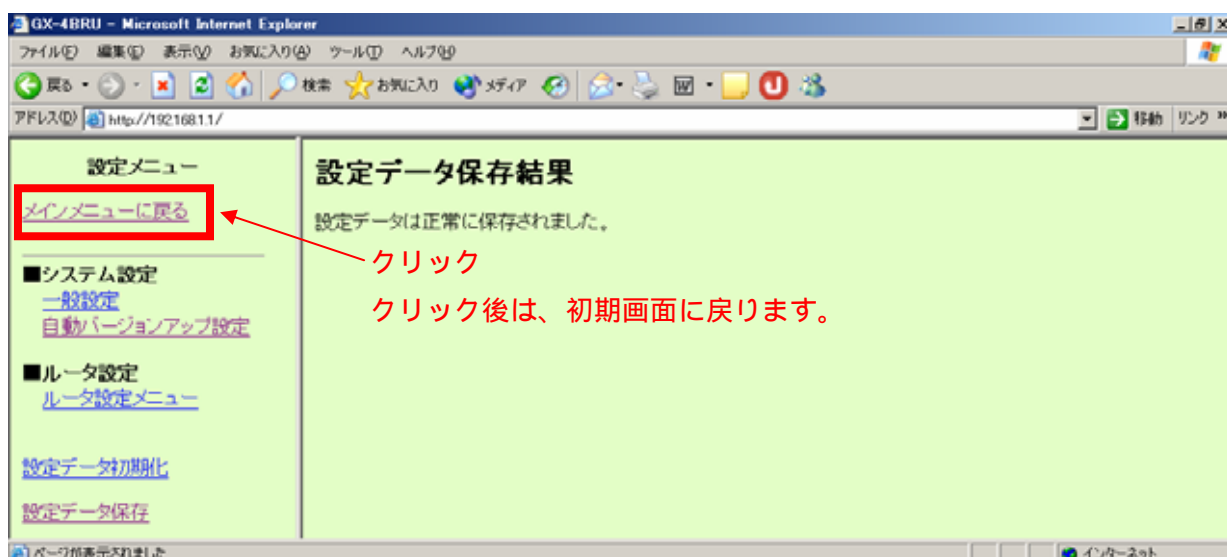
< 設定データの保存 >

設定したデータを保存します。



< システム反映 >

設定し保存したデータを再起動し、システムに反映致します



【IPブロードバンドルータユニット自動ファームウェア更新設定手順書】

4.再起動の実施

再起動を実施し、BRUを最新のデータ（設定）に変更致します

<注意>

再起動中は、インターネット接続及びひかり電話オフィスタイプを利用した通話を行うことはできません。

再起動

再起動

再起動中